争未省		示人	1 議会貸			計 10月7737 3 17月以建名										
担当課		項 目	1 議会費			<b>歯   施策概要</b> 1   効率的・効果的な行政運営の推進   根拠計画										
		Ħ	1   議会費													
1.事業(	の目的・概要(Plan)											総合計	計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
目的	・市民にとってわかりやすく、開かれた議会運営		・議会・委員会の中継 ・議会広報紙の発行 ・市民意見交換会(地域別・分野別)の開催 ・議会評価委員会の設置													
2事業(									(千円)	4 平成	31年度平	算編成(Action	)		(千円)	
ニーナ マン・シンがのはない は / ロッ/				H29			H30					H31-		実施計画額		31,000
	歳出事業費 (職員人件費を除く)				決算 (a)	当初予算(c)		最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
	(収員八十貝で休く)		30,041		24,545	30,	331	30,331	24,790	245		29,871	29,220	29,220		△ 1,111
	国費(	)														
特定財源	県費(	)														
	その他(	)														
一般財	一般財源			),041	24,545	30,	331	30,331	24,790	245		29,871	29,220	29,220		Δ 1,111
個票枝番	主な事業内容									垄	定額		説明			
	議会審議の中継		3	3,300	3,413	3,	300	3,300	3,602	189		3,300				
	議会広報紙の発行		7,650		7,150	7,0	650	7,650	7,298	148		6,770				
	会議録の公開		3,900		3,079	3,	900	3,900	3,069	△ 10		3,900				
	政務活動費		4	4,800 2,77		4,8	800	4,800	2,640	△ 133		4,800				
	議会評価委員会の設置											360				
※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。								·			※入札に影	響するため公開	に適さないなど、記載省略(※	)する場合があります。		
3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施				7 i 1	5.平成30年度	事業実績、評	<u>「価等</u>	(Check) R1.	8実施	<u> </u>	施策の					
事業実績	・議会・委員会等の開催 ・市民意見交換会(地域別・分野別)の開催 30回 (地域別21回、分野別8回、高校生1回) ・地域別21回、分野別8回、高校生1回) ・議会広報紙の発行 4回 ・議会広報紙の発行 4回 ・議会情報及び会議録の公開(ホームページ等) ・議会基本条例の推進 ・市民とともに学ぶ議員研修会の開催			<ul> <li>・市民意見 (地域別)</li> <li>・議会審議</li> <li>・(5月/8)</li> <li>・議会情・報・議会基本</li> </ul>	- 議会・委員会等の開催 - 市民意見交換会(地域別・分野別)の開催 29回 (地域別21回、分野別7回、高校生1回) - 議会審議の中継(ホームページ・CATV等) - 議会審議の中継(ホームページ・CATV等) - 議会指報紙の発行 5回 (5月・8月・11月・2月、増刊号) - 議会情報及び会議録の公開(ホームページ等) - 議会情報及び会議録の公開(ホームページ等) - 議会情報及び会議録の公開(ホームページ等) - 議員研修会の開催						t t					
評価等	<ul> <li>・地域別及び分野別市民意見交換会は、市民の多様な意見を把握する機会として 高校生との意見交換会は、議会への市民参加の多様な機会の一環として有効 ・議会基本条例を推進するため、引き続き議会運営を検証する必要がある。</li> <li>・議会への市民参加の観点から、議員研修会は市民とともに学ぶ機会として有効</li> </ul>	である。	・高校生との 議会基本条・市民参加の			び分野別市民意見交換会は、市民の多様な意見を把握する機会として有効である。 の意見交換会は、議会への市民参加の多様な機会の一環として有効である。 を例を推進するため、議会アドバイザーを委嘱し、課題解決に向けた取り組みが推進された。 の機会として議員研修会は有効であるため開催手法の検討が必要である。					財務部査定の考え方		D精査			
以降の 考え方	・より一層の市民との情報共有 ・市民意見の市政への反映 ・議会基本条例の更なる推進 ・より一層の議会への市民参加の推進				以降の 考え方 ・議会基本	より一層の市民との情報共有 市民意見の市政への反映 議会基本条例の更なる推進 より一層の議会への市民参加の推進					市長査定の考え方	・財務部査気	€のとおり			